研究計画概要

助成年度·種別	2024年度 若手研究助成
研究者	西村 多久磨
所属	東京理科大学
研究テーマ	社会貢献目標が社会的リスクテイキング行動を抑制するメカニズムに関する研究
研究計画概要	なぜ人は、危ないとわかっていながら危険な行動をとってしまうのだろうか?たとえば、「喫煙や過度な飲酒などの健康を害する行為」、「危険な運転」、「歩きスマホ」など、心理学ではこれらを総称して「社会的リスクテイキング行動」と呼ぶ。本研究の目的は、青年を対象として、社会的リスクテイキング行動を抑制する要因とそのメカニズムについて明らかにすることである。 研究内容は次の通りである。まず現代の青年の社会生活に即した内容から構成される社会的リスクテイキング行動尺度(改訂版)を開発する(研究1)。そして、社会的リスクテイキング行動を抑制する人の特性として「社会貢献目標」に注目し、社会的リスクテイキング行動と社会貢献目標の関連を調べることによって、その抑制に関するメカニズムを明らかにする(研究2)。さらに、「社会貢献目標」が包含している特徴でもある「社会との繋がり」、「時間的展望」を実験的に操作し、研究2の知見の頑健性を確認する(研究3)。 これらの研究を遂行することによって、青年に対する社会貢献目標という人のポジティブな特性の育成を通した社会的リスクテイキング行動の予防に向けた教育的示唆を提言する。
選考委員からの コメント	社会貢献目標がリスクテイキング行動を抑制するという仮説の実証研究である。リスクテイキング行動を直接統制する方策に注目するのではなく、青年のポジティブな発達に注目している点が興味深い。「社会貢献目標」は、社会安全のみならず、地方創生、地域政策など、様々な領域との接続が考えられる観点である。社会実装に結びつけられるような成果が産出されることを期待したい。